いわて木づかい住宅普及促進事業補助金申請書

チェックシート（新築）

本チェックシートを申請書類と併せてご郵送ください。

申請書類に不備があると、申請承認までお時間を要しますのであらかじめご了承ください。

**【住宅を新築する場合】**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **必 須 書 類** | いわて木づかい住宅普及促進事業補助金（新築・購入）交付申請書（様式第１－1号） | □ |
| いわて木づかい住宅普及促進事業補助金交付申請に係る申出書 | □ |
| 建設業者、工務店との工事請負契約書の写し又は不動産売買契約書の写し（令和７年４月１日以前に契約を締結している場合、令和７年４月１日以降に工事着工したことを証する書類→工事看板に年月日が入った写真等） | □ |
| 建築基準法第６条第１項又は同法第６条の２第１項に規定する建築確認済証の写し（同法第６条第1１項に規定する建築確認申請書の写し（図面を除く。）を添付） | □ |
| いわて木づかい住宅普及促進事業補助金に関する誓約書（様式第２号） | □ |
| いわて木づかい住宅普及促進事業県産木材使用数量調書（様式第５号） | □ |
| 県産材証明書（岩手県産材産地証明書等）（完成後の提出可） | □ |
| 委任状（施主が複数の場合、代表者に交付のすべてを委任する場合） | □ |
| **必要に応じて提出する書類** | 【ＪＡＳ等加算】　JAS材や森林認証材の出荷証明書、納品書、認証工場の認証書 | □ |
| 【次世代木材利用創出加算】住宅に居住する全ての者が記載された住民票の写し（※補助金交付申請時点で妊婦がいる世帯は、母子健康手帳の写し） | □ |
| 【省エネ及びバリアフリー加算※】一定の性能を有する住宅の場合、本制度の対象であることを証明する住宅証明書等の写し | □ |

※　省エネ及びバリアフリー加算は、「住みたい岩手の家づくり促進事業」による補助です。

詳しくは、県庁建築住宅課（019-629-5934）にお問合せください。

|  |  |
| --- | --- |
| **上記、書類に不備はありませんか？** | □ |
| **本チェックシートは同封されていますか？** | □ |

様式第１‐１号（第５関係）

いわて木づかい住宅普及促進事業

補助金（新築・購入）交付申請書

　年　　 月　日

岩手県木材産業協同組合理事長　様　　　　　　　　　　　　　　　　　〒

申請者　住所

（電話番号）

　次のとおりいわて木づかい住宅普及促進事業補助金の交付を受けたいので、いわて木づかい住宅普及促進事業補助金交付要綱第５の規定に基づき申請します。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 住宅の概要 | 建築場所 |  |
| 構造・階数 |  | ・ |  |
| 県産木材使用状況 | 全体使用数量 | うち、県産木材使用数量(構造材等) | うち、ＪＡＳ材使用数量及び森林認証材使用数量 |
| ㎥ | ㎥ | ㎥ |
| うち、県産木材使用面積(仕上材等) | うち、ＪＡＳ材使用数量及び森林認証材使用面積 |
| ㎡　 | ㎡　 |
| 延べ床面積 | 全体 | 住宅部分 |  |
| ㎡ | ㎡ | うち、車庫・物置等 |
| ㎡ |
| 着工（予定）年月日 | 　　年　月　日 | 完成(予定)年月日 | 　　年　月　日 |
| 建築業者名 |  |
| 建築業者住所(本店所在地) |  | (電話番号) |
|  |
| 申請項目 | 基本額 | 県産木材使用数量 | □　10㎥以上～20㎥未満□　20㎥以上 |
| 県産木材使用面積 | □　20㎡以上～30㎡未満□　30㎡以上 |
| □　ＪＡＳ等加算 | □　有　　　　　□ 無 |
| □　次世代木材利用創出加算 | □　有　　　　　□　無 |
| 注１）県産木材使用数量（構造材等）と県産木材使用面積（仕上材等）は重複をしないでください。注２）いわて木づかい住宅普及促進事業補助金交付申請に係る申出書を添付してください。 |
| ※岩手県木材産業協同組合受付欄 | ※補助金交付決定額　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円 |

[申請内容に関する問合せ先]　所属・担当者名：　　　　　　　　　電話番号：

いわて木づかい住宅普及促進事業補助金交付申請に係る申出書

私は、いわて木づかい住宅普及促進事業補助金交付申請に当たり、下記について申し出ます。

１　住みたい岩手の家づくり促進事業活用の有無

　　有　　・　　無　（　有の場合： 省エネ性能　・　バリアフリー性能　）※該当するものに○

２　他の助成制度活用の有無

有　　・　　無　　（有の場合の補助金名称：　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

《留意事項》

　いわて木づかい住宅普及促進事業は、森林環境譲与税を活用した補助金です。市町村でも森林環境譲与税を財源として地域材の住宅を普及する事業に取り組んでいる場合がありますが、これら財源を同一にした事業について、重複しての補助は受けられません。

【参考】

|  |  |
| --- | --- |
| 事業名 | 補助金の算定方法 |
| 住みたい岩手の家づくり促進事業 | いわて木づかい住宅普及促進事業により県産木材を活用した住宅・リフォーム工事に対し、省エネ基準又はバリアフリー基準を満たした場合　10万円省エネ基準及びバリアフリー基準を満たした場合　20万円 |

　　　　　　　　年　　月　　日　 【申請者】 住所：

氏名：

様式第２号（第５関係）

いわて木づかい住宅普及促進事業補助金に関する誓約書

　私は、いわて木づかい住宅普及促進事業補助金の交付申請に当たり、次の条件を遵守し、住宅を（新築・リフォーム）するものであることを誓約します。

|  |
| --- |
| １　自らが居住するための住宅であり、完成後居住すること。２　新築する住宅は木造とすること。３　リフォーム工事をする住宅(住戸)は、建築基準関係規定(既存不適格部分を除く。) に適合していること。４　住宅に使用する県産木材について、構造材等に10㎥以上又は仕上材等に20㎡以上使用すること。５　住宅の構造や外観等について建設現場見学会や写真のホームページでの公開など、本事業の目的のために供用すること。６　県内市町村が所管し、森林環境譲与税を財源とした県産木材を用いた木造住宅を工事する場合の掛かり増しに対する補助と重複して補助金申請をしないこと。７　交付申請書及び請求書において、住みたい岩手の家づくり促進事業活用（予定含む。）を申告すること。８　住宅の内外において実施する現地確認調査に立会の上、協力すること。 |

※　県産木材使用数量調書（様式第５号）を添付すること。

　　　　　年　　月　　　日

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 【申請者】 | 住所 | ： |  |
|  | 氏名 | ： |  | 　 |
| 【建築業者】 | 住所 | ： |  |
|  | （本店所在地： |  | ） |
| 名称 | ： |  |
| 代表者氏名 | ： |  | 　 |

様式第３号（第８関係）

年　　　月　　　日

　岩手県木材産業協同組合理事長　様

住所

いわて木づかい住宅普及促進事業補助金変更承認申請書

　　　年　　月　　日付け　第　号で交付決定のあった、いわて木づかい住宅普及促進事業について、次のとおり変更したいので、いわて木づかい住宅普及促進事業補助金交付要綱第（　）の規定に基づき、関係書類を添えて申請します。

１　変更の内容

２　変更の理由

３　添付書類

　　交付申請から変更となった書類を添付すること。

様式第４‐１号（第９関係）

いわて木づかい住宅普及促進事業

工事完了報告書（新築・購入）

年　　月　　日

岩手県木材産業協同組合理事長　様　　　　　　　　　　　　　　　　〒

申請者　住所

（電話番号）

　次のとおり住宅建設が完了したので、いわて木づかい住宅普及促進事業補助金交付要綱第９の規定に基づき提出します。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 補助金交付決定年月日及び番号 | 年　　月　　日 | 岩木産協第　　‐　号 |
| 　　　　　　　住宅の概要 | 建築場所 |  |
| 構造・階数 |  | ・ |  |
| 県産木材使用状況 | 全体使用数量㎥ | うち、県産木材使用数量（構造材等） | うち、ＪＡＳ材使用数量及び森林認証材使用数量 |
| ㎥ | ㎥ |
| うち、県産木材使用面積（仕上材等） | うち、ＪＡＳ材使用面積及び森林認証材使用面積 |
| ㎡　 | ㎡　 |
| 延べ床面積 | 全体 | 住宅部分 |  |
| ㎡ | ㎡ | うち、車庫・物置等 |
| ㎡ |
| 着工年月日 | 　　年　月　日 | 事業完了年月日 | 　　年　月　日 |
| 建築業者名 |  |
| 建築業者住所(本店所在地) |  | (電話番号) |
|  |
| 申請内容 | 基本額 | 県産木材使用数量 | □　10㎥以～20㎥未満□　20㎥以上 |
| 県産木材使用面積 | □　20㎡以上～30㎡未満□　30㎡以上 |
| □　ＪＡＳ等加算 | □ 有　　　　 □ 無 |
| □　次世代木材利用創出加算 | □ 有　　　　 □ 無 |
|  |
| ※岩手県木材産業協同組合受付欄 | ※補助金交付決定額円　　　 |

様式第５号（第５及び第９関係）

いわて木づかい住宅普及促進事業

県産木材使用数量調書

　いわて木づかい住宅普及促進事業補助金の交付を受けるに当たり、（新築・リフォーム）する住宅における県産木材の利用割合は次のとおりです。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 住宅の概要 | 申請者氏名 |  |
| 住宅（住戸）所在地 |  |
|  |  |
| 部位名 | 材種 | 木材使用数量㎥ | うち、県産木材使用数量㎥　　　　　　　  | 備考 |
| 構造材等 | 軸組類 | 柱 |  |  |  |  |
| 梁・桁類(敷桁・軒桁・間仕切桁等) |  |  | 　 |  |
| その他（　　） |  |  |  |  |
| 床組類 | 火打土台・床束・大引等 |  |  |  |  |
| 根太類 |  |  |  |  |
| その他（　　） |  |  |  |  |
| 小屋組類 | 棟木・母屋・隅木、たる木等 |  |  |  |  |
| 野地板　等 |  |  |  |  |
| その他（　　） |  |  |  |  |
| パネル・ツーバイ類 | 壁 |  |  |  |  |
| 床 |  |  |  |  |
| 屋根 |  |  |  |  |
| その他（　　） |  |  |  |  |
| 仕上材等 | 天井‣壁材 | 天井仕上、羽目板　等 |  |  |  |  |
| 床材 | 床仕上げ材・フローリング等 |  |  |  |  |
| 合　　計 |  | ① | ② |  |
| ㎥ | ㎥ |  |

※ 岩手県産材認証推進協議会が実施する、「県産木材」の産地証明制度による証明書を添付のこと。

※ 欄が不足する場合は、欄を追加の上、複数枚とすることも可。

※ 県産木材の使用面積が20㎡以上の場合は、使用箇所の面積を記した図面等を添付のこと。

※ ＪＡＳ等加算の場合は、それがわかる資料を添付のこと。

様式第６号（第９関係）

建設現場の現場見学会等実施報告書

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| １．  | 建築主名 |  |
| ２． | 建築業者名 |  |
| ３． | 建設地住所 |  |
| ４． | 実施内容(該当するものに○を付けてください。) | １．工事過程の現場見学会　　　　　２．完成時の現場見学会 |
| ３．ホームページ等での公開　　　　４．その他 |
| ５． | 公開期間 | 　　年　　月　　日 | ～ | 　　年　　月　　日 |
| ６． | 来場者の人数(現場見学会の場合のみ) |  | 人 |  |
| ７． | 実施状況写真（２枚程度）（又はホームページアドレス及び当該ページをプリントスクリーンしたもの） |
|  |

※１ 公開期間は１日以上とすること。

※２ 公開開始は年度内とすること。ただし、公開終了は次年度でも差支えないものとする。

様式第７号（第９関係）

年　　月　　日

岩手県木材産業協同組合理事長　様

住　　所

ふ 　り 　が 　な

氏　　名

いわて木づかい住宅普及促進事業補助金請求書

　　　　年　　月　　日付け　第　　号で交付決定の通知があった、いわて木づかい住宅普及促進事業補助金について、次のとおり請求します。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 補助金交付決定額 | 金 |  | 円 |
| 補助金請求額 | 金 |  | 円 |
| 振込先 | 金融機関名 |  |
| 支店名 |  |
| 振込口座 | 種別 |  | 番号 |  |
| 口座名義人 |  |
| （ひらがな） |  |
| ★　口座番号等の確認のため、振込先欄の情報が記載されている部分の通帳の写しを添付してください。【住みたい岩手の家づくり促進事業補助金の申請（予定）】

|  |  |
| --- | --- |
| 項　目 | 申請予定の有無（該当に〇） |
| 省エネ性能 | 有・無 |
| バリアフリー性能 | 有・無 |

 |
| ※岩手県木材産業協同組合受付欄 | ※確認欄 |
|  | 適　・　否 |

様式第１‐１号（第５関係）

**記載例**

全ての様式で、押印は不要です。

いわて木づかい住宅普及促進事業

補助金（新築・購入）交付申請書

令和　７ 　年　５　月　20　日

岩手県木材産業協同組合理事長　様　　　　　　　　　　　　　　　　　〒　020-8570

様式５号県産木材使用数量調書の合計欄と一致します。

申請者　住所　岩手県盛岡市内丸10-1

（電話番号）　　019-629-○○○○

　次のとおりいわて木づかい住宅普及促進事業補助金の交付を受けたいので、いわて木づかい住宅普及促進事業補助金交付要綱第５の規定に基づき申請します。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 住宅の概要 | 建築場所 | 岩手県盛岡市○○町□□ ○番○号 |
| 構造・階数 | 　木造 | ・ | ２階 |
| 県産木材使用状況 | 全体使用数量 | うち、県産木材使用数量(構造材等) | うち、ＪＡＳ材使用数量及び森林認証材使用数量 |
| 23.2232㎥ | 17.9738㎥ | 10.7104㎥ |
| うち、県産木材使用面積(仕上材等) | うち、ＪＡＳ材使用数量及び森林認証材使用面積 |
| ㎡　 | ㎡　 |
| 延べ床面積 | 全体 | 住宅部分 |  |
| 161.50㎡ | 141.50㎡ | うち、車庫・物置等 |
| ㎡ |
| 着工（予定）年月日 | 令和７年６月１日 | 完成(予定)年月日 | 令和７年11月31日 |
| 建築業者名 | 株式会社○○工務店 |
| 建築業者住所(本店所在地) | 岩手県花巻市○○町○丁目○番○号 | (電話番号) |
| 0198-○○-○○○○ |
| 申請項目 | 基本額 | 県産木材使用数量 | ■　10㎥以上～20㎥未満□　20㎥以上 |
| 県産木材使用面積 | * 20㎡以上～30㎡未満
* 30㎡以上
 |
| ■ＪＡＳ等加算 | ■　有　　　　　□ 無 |
| ■次世代木材利用創出加算 | ■　有　　　　　□　無 |
| 注１）県産木材使用数量（構造材等）と県産木材使用面積（仕上材等）は重複をしないでください。注２）いわて木づかい住宅普及促進事業補助金交付申請に係る申出書を添付してください。 |
| ※岩手県木材産業協同組合受付欄 | ※補助金交付決定額　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円 |

[申請内容に関する問合せ先]　所属・担当者名：○○工務店・花巻次郎　電話番号：0198-00-0000

次世代木材利用創出加算を申請する場合には、住居に居住する全ての者が記載された住民票の写しを添付してください。

いわて木づかい住宅普及促進事業補助金交付申請に係る申出書

私は、いわて木づかい住宅普及促進事業補助金交付申請に当たり、下記について申し出ます。

１　住みたい岩手の家づくり促進事業活用の有無

　　有　　・　　無　（　有の場合： 省エネ性能　・　バリアフリー性能　）※該当するものに○

２　他の助成制度活用の有無

有　　・　　無　　（有の場合の補助金名称：子育てエコホーム支援事業　　　　　　　）

《留意事項》

　いわて木づかい住宅普及促進事業は、森林環境譲与税を活用した補助金です。市町村でも森林環境譲与税を財源として地域材の住宅を普及する事業に取り組んでいる場合がありますが、これら財源を同一にした事業について、重複しての補助は受けられません。

【参考】

|  |  |
| --- | --- |
| 事業名 | 補助金の算定方法 |
| 住みたい岩手の家づくり促進事業 | いわて木づかい住宅普及促進事業により県産木材を活用した住宅・リフォーム工事に対し、省エネ基準又はバリアフリー基準を満たした場合　10万円省エネ基準及びバリアフリー基準を満たした場合　20万円 |

令和　７　年　５　月　20　日　 【申請者】住所：岩手県盛岡市内丸10-1

氏名：　岩手　太郎

様式第２号（第５関係）

いわて木づかい住宅普及促進事業補助金に関する誓約書

　私は、いわて木づかい住宅普及促進事業補助金の交付申請に当たり、次の条件を遵守し、住宅を　（　新築・リフォーム）するものであることを誓約します。

|  |
| --- |
| １　自らが居住するための住宅であり、完成後居住すること。２　新築する住宅は木造とすること。３　リフォーム工事をする住宅(住戸)は、建築基準関係規定(既存不適格部分を除く。) に適合していること。４　住宅に使用する県産木材について、構造材等に10㎥以上又は仕上材等に20㎡以上使用すること。５　住宅の構造や外観等について建設現場見学会や写真のホームページでの公開など、本事業の目的のために供用すること。６　県内市町村が所管し、森林環境譲与税を財源とした県産木材を用いた木造住宅を工事する場合の掛かり増しに対する補助と重複して補助金申請をしないこと。７　交付申請書及び請求書において、住みたい岩手の家づくり促進事業活用（予定含む。）を申告すること。８　住宅の内外において実施する現地確認調査に立会の上、協力すること。 |

※　県産木材使用数量調書（様式第５号）を添付すること。

申請書を提出する際にも、必ず様式５号を添付してください。

　　　　令和　７　年　５　月　20　日

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 【申請者】 | 住所 | ： | 岩手県盛岡市内丸10-1 |
|  | 氏名 | ： | 岩手　太郎 | 　 |
| 【建築業者】 | 住所 | ： | 岩手県花巻市○○町○丁目○番○号 |
|  | （本店所在地： | 上記に同じ | ） |
| 名称 | ： | 株式会社○○工務店 |
| 代表者氏名 | ： | 花巻　次郎 | 　 |

様式第３号（第８関係）

年　　月　　日

　岩手県木材産業協同組合理事長　様

住所

いわて木づかい住宅普及促進事業補助金変更承認申請書

　　　年　　月　　日付け　第　号で交付決定のあった、いわて木づかい住宅普及促進事業について、次のとおり変更したいので、いわて木づかい住宅普及促進事業補助金交付要綱第（　）の規定に基づき、関係書類を添えて申請します。

１　変更の内容

２　変更の理由

３　添付書類

　　交付申請から変更となった書類を添付すること。

使用する県産木材の使用数量に増減があって補助金の基本額が変更になるときや、ＪＡＳ材の使用数量に増減があって加算額が変更になるときなどの場合は、当該変更承認申請書の提出が必要になります。

速やかに、岩手県木材産業協同組合（019-624-2141）に連絡・相談してください。

様式第４‐１号（第９関係）

いわて木づかい住宅普及促進事業

工事完了報告書（新築・購入）

　令和　７　年　12　月　16　日

岩手県木材産業協同組合理事長　様　　　　　　　　　　　　　　　　〒020-8570

申請者　住所　岩手県盛岡市内丸10-1

完了報告書に添付する様式５号県産木材使用数量調書の合計欄と一致します。

（電話番号）019-629-○○○○

　次のとおり住宅建設が完了したので、いわて木づかい住宅普及促進事業補助金交付要綱第９の規定に基づき提出します。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 補助金交付決定年月日及び番号 | 令和７年６月３日 | 岩木産協第○○‐○○号 |
| 　　　　　　　住宅の概要 | 建築場所 | 岩手県盛岡市○○町□□ ○番○号 |
| 構造・階数 | 木造 | ・ | ２階 |
| 県産木材使用状況 | 全体使用数量23.2232㎥ | うち、県産木材使用数量（構造材等） | うち、ＪＡＳ材使用数量及び森林認証材使用数量 |
| 17.9738㎥ | 11.9637㎥ |
| うち、県産木材使用面積（仕上材等） | うち、ＪＡＳ材使用面積及び森林認証材使用面積 |
| ㎡　 | ㎡　 |
| 延べ床面積 | 全体 | 住宅部分 |  |
| 161.50㎡ | 141.50㎡ | うち、車庫・物置等 |
| 20.0㎡ |
| 着工年月日 | 　令和７年６月１日 | 事業完了年月日 | 　令和７年11月31日 |
| 建築業者名 | 株式会社○○工務店 |
| 建築業者住所(本店所在地) | 岩手県花巻市○○町○丁目○番○号 | (電話番号) |
| 0198-○○-○○○○ |
| 申請内容 | 　基本額 | 県産木材使用数量 | ■　10㎥以～20㎥未満□　20㎥以上 |
| 県産木材使用面積 | □　20㎡以上～30㎡未満□　30㎡以上 |
| ■　ＪＡＳ等加算 | ■ 有　　　　 □ 無 |
| ■　次世代木材利用創出加算 | ■ 有　　　　 □ 無 |
|  |
| ※岩手県木材産業協同組合受付欄 | ※補助金交付決定額円　　　 |

様式第５号（第５及び第９関係）

申請時の場合

いわて木づかい住宅普及促進事業

県産木材使用数量調書

　いわて木づかい住宅普及促進事業補助金の交付を受けるに当たり、（新築・リフォーム）する住宅における県産木材の利用割合は次のとおりです。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 住宅の概要 | 申請者氏名 | 岩手　太郎 |
| 住宅（住戸）所在地 | 岩手県盛岡市○○町□□ ○番○号 |
|  |  |
| 部位名 | 材種 | 木材使用数量㎥ | うち、県産木材使用数量㎥　　　　　　　  | 備考 |
| 構造材等 | 軸組類 | 柱 | カラマツ | 3.4353 | 3.4353 |  |
| 梁・桁類(敷桁・軒桁・間仕切桁等) | ○○ | 4.6668 | 4.6668 |  |
| その他（　　） |  |  |  |  |
| 床組類 | 火打土台・床束・大引等 | ○○ | 0.5292 | 0.5292 |  |
| 根太類 |  |  |  |  |
| その他（　　） |  |  |  |  |
| 小屋組類 | 棟木・母屋・隅木、たる木等 | ○○ | 0.3968 | 0.3968 |  |
| 野地板　等 |  | 0.9572 |  |  |
| その他（小屋束） | ○○ | 0.1918 | 0.1918 |  |
| パネル・ツーバイ類 | 壁 | ○○ | 3.696 |  |  |
| 床 | ○○ | 1.4905 | 1.4905 |  |
| 屋根 | ○○ | 1.4905 | 1.4905 |  |
| その他（　　） |  |  |  |  |
| 仕上材等 | 天井‣壁材 | 天井仕上、羽目板　等 | ○○ | 3.74072.41920.2092 | 3.44262.33030 |  |
| 床材 | 床仕上げ材・フローリング等 |  |  |  |  |
| 合　　計 |  | ① | ② |  |
| 23.2232㎥ | 17.9738㎥ |  |

※ 岩手県産材認証推進協議会が実施する、「県産木材」の産地証明制度による証明書を添付のこと。

※ 欄が不足する場合は、欄を追加の上、複数枚とすることも可。

合計欄は、補助金交付申請書の「県産木材使用状況」の欄と一致します。

また、**完了報告書に添付する場合**も、完了報告書の「県産木材使用状況」の欄と一致します。

**完了報告書を提出する際**には、「県産木材」の産地証明制度による証明書を添付してください。

※ 県産木材の使用面積が20㎡以上の場合は、使用箇所の面積を記した図面等を添付のこと。

※ ＪＡＳ等加算の場合は、それがわかる資料を添付のこと。

様式第６号（第９関係）

建設現場の現場見学会等実施報告書

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| １．  | 建築主名 | 岩手　太郎 |
| ２． | 建築業者名 | 株式会社○○工務店 |
| ３． | 建設地住所 | 岩手県盛岡市○○町□□ ○番○号 |
| ４． | 実施内容(該当するものに○を付けてください。) | １．工事過程の現場見学会　　　　　２．完成時の現場見学会 |
| ３．ホームページ等での公開　　　　４．その他 |
| ５． | 公開期間 | 令和７年　12月　５日 | ～ | 令和７年　12月　６日 |
| ６． | 来場者の人数(現場見学会の場合のみ) | 　１５ | 人 |  |
| ７． | 実施状況写真（２枚程度）（又はホームページアドレス及び当該ページをプリントスクリーンしたもの） |
| 現場見学会の写真を掲載する場合は、**見学者が実際に見学している様子の写真を掲載**してください。また、**見学会を周知した資料**（チラシやホームページのスクリーンショット等）についても併せて添付してください。※見学者が写っていない写真や見学会を周知した記録が無いなど、**見学会が実際に行われているか判別できない場合は、補助対象外となります。** |

※１ 公開期間は１日以上とすること。

※２ 公開開始は年度内とすること。ただし、公開終了は次年度でも差支えないものとする。

様式第７号（第９関係）

令和　７　年　12　月　16　日

岩手県木材産業協同組合理事長　様

住　　所　岩手県盛岡市内丸10-1

ふ 　り 　が 　な

氏　　名

いわて木づかい住宅普及促進事業補助金請求書

　令和７年６月３日付け　第○○-○○号で交付決定の通知があった、いわて木づかい住宅普及促進事業補助金について、次のとおり請求します。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 補助金交付決定額 | 金 | ２５０，０００ | 円 |
| 補助金請求額 | 金 | ２５０，０００ | 円 |
| 振込先 | 金融機関名 | 株式会社○○銀行 |
| 支店名 | ○○支店 |
| 振込口座 | 種別 | 普通 | 番号 | ○○○○○○○ |
| 口座名義人 | 　岩手　太郎 |
| （ひらがな） | 　いわて　たろう |
| ★　口座番号等の確認のため、振込先欄の情報が記載されている部分の通帳の写しを添付してください。【住みたい岩手の家づくり促進事業補助金の申請（予定）】

|  |  |
| --- | --- |
| 項　目 | 申請予定の有無（該当に〇） |
| 省エネ性能 | 有・無 |
| バリアフリー性能 | 有・無 |

 |
| ※岩手県木材産業協同組合受付欄 | ※確認欄 |
|  | 適　・　否 |